



プレハブ住宅完工戸数実績調査報告 2025 年度実績

一般社団法人プレハブ建築協会（会長：芳井敬一 大和ハウス工業㈱代表取締役会長）では、当協会加盟会員に対して、「プレハブ住宅完工戸数実績調査」を実施しました。

この調査は、プレハブ住宅の完工状況の推移を的確に把握し、プレハブ住宅普及の基礎資料として広く情報提供するものです。

このほど、2025 年度実績（2025 年 4 月～2026 年 3 月 ※以下同じ）の調査結果をまとめましたので、「プレハブ住宅完工戸数実績調査報告書 2025 年度実績」として発表いたします。

調査結果概要は次のとおりです。

なお、2023 年度実績調査より「プレハブ住宅生産能力調査」及び「プレハブ住宅工場所在地調査」は実施しておりません。

また、2023 年度実績調査より共同建の階数定義を変更し、低層賃貸住宅の長期優良住宅実績、ZEH 実績調査を追加しました。

■ 総 論（本文 P4～5）

2025年度に完工されたプレハブ住宅の総数は105,111戸で、2024年度（103,109戸）に比べて2,002戸増加（対前年度比101.9%）した。全新設住宅着工戸数に対するプレハブ住宅完工戸数の割合は14.8%（2024年度は12.6%）となっている。

■ 構造別実績（本文 P6）

構造別でみると、木質系は、12,106戸（対前年度比98.3%）と3年ぶりに減少した。

鉄鋼系は、78,422戸（同比97.1%）と3年連続で減少した。

コンクリート系は、14,583戸（同比145.1%）と3年ぶりに増加した。

（※2023年度実績調査より、コンクリート系については、低層住宅と中高層住宅の分類を無くしている。）

■ 建方別・階層別実績（本文 P7）

建方別・階層別傾向を一戸建、低層共同建、中高層共同建でみると、一户建は合計で31,543戸（対前年度比92.5%）となり、4年連続で減少した。

低層共同建は53,455戸（同比97.8%）、中高層共同建は20,113戸（同比140.2%）となっている。

■ 構造別・建方別・階数別実績、サービス付き高齢者向け住宅実績（本文 P8）

構造別・階数別でみると、一户建は、全ての階数区分で鉄鋼系のシェアが最大となった。共同建は、1～3 階建で鉄鋼系が 92.1%、4 階建以上ではコンクリート系が 67.8%を占めている。

サービス付き高齢者向け住宅のプレハブ住宅完工戸数は631戸であり、構造別に内訳をみると、木質系0戸、鉄鋼系562戸、コンクリート系69戸となっている。

■ ZEH 実績（本文 P10）

ZEHのプレハブ住宅完工戸数は54,967戸となり、プレハブ住宅完工総数の52.3%を占めている。一户建の構造別内訳をみると、木質系が7,222戸、鉄鋼系が19,366戸、コンクリート系が9戸となっている。共同建は、木質系が536戸、鉄鋼系が25,900戸、コンクリート系が1,934戸となっている。

ZEH化率（プレハブ住宅完工戸数に占めるZEHの割合）は、一戸建の木質系が83.6%、鉄鋼系が85.2%、コンクリート系が4.9%、全体では84.3%となっている。
共同建のZEH化率は、木質系が15.5%、鉄鋼系が46.5%、コンクリート系が13.4%、全体では38.6%となっている。

（※ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備え、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの住宅。）

■ 長期優良住宅実績（本文 P11）

長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は31,629戸となり、プレハブ住宅完工総数の30.1%となっている。一戸建の構造別内訳をみると、木質系が6,996戸、鉄鋼系が19,645戸、コンクリート系が27戸となっている。共同建は、木質系が60戸、鉄鋼系が4,900戸、コンクリート系が1戸となっている。長期優良住宅化率（プレハブ住宅完工戸数に占める長期優良住宅の割合）は、一戸建の木質系が81.0%、鉄鋼系が86.5%、コンクリート系が14.6%、全体では84.5%となっている。共同建は、木質系が1.7%、鉄鋼系が8.8%、コンクリート系が0.0%、全体では6.7%となっている。なお、低層賃貸の長期優良住宅化率は、7.6%（2024年度）→9.6%（2025年度）と上昇した。

（※長期優良住宅とは、「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に基づき、耐震性、耐久性、省エネルギー性、バリアフリー性等に優れ、維持管理計画が策定された長期にわたり良好な状態で使用できる住宅として所管行政庁から認定を受けた住宅。）

■ 地域別・都道府県別実績（本文 P12～13）

地域別のプレハブ住宅完工戸数では、大都市および隣接県に集中する傾向に大きな変化はなく、2025年度実績における関東、中部、近畿の3地域の合計で、プレハブ住宅総数の82.2%（2024年度実績は80.9%）となっている。内、一戸建が75.8%（同75.7%）、共同建が85.0%（同83.6%）、低層賃貸が80.8%（同80.6%）となっている。

都道府県別のプレハブ住宅完工戸数では、1万戸を超えた都道府県は東京都のみとなっている。なお、プレハブ住宅比率（プレハブ住宅完工戸数の全新設住宅着工戸数に対する割合）は、高い順に、長野県が22.4%、静岡県が22.3%、栃木県が21.9%となっている。

■ 上位社の完工戸数・シェア（本文 P34～35）

一戸建、共同建、低層賃貸の各建方別における上位社のシェアをみると、一戸建では上位10社で99.9%を占めている。

共同建については、上位10社でシェアが94.6%、低層賃貸については、上位10社で99.7%のシェアを占めている。

（調査結果の留意点）

本調査は、住宅の完工時点を捉えているので、国土交通省の「建築着工統計調査」と調査時点が異なる。従って、全新設住宅着工戸数に対するプレハブ住宅の割合については、便宜上、着工・完工といった調査時点が異なるものを比較して算出している。

以上

<本件に対するお問い合わせ先>

一般社団法人 プレハブ建築協会
広報部（担当：渡辺） 電話：03-5280-3125
メールアドレス：kouho@purekyo.or.jp

プレハブ住宅完工戸数 実績調査報告書

2025 年度実績

2026 年 8 月



一般社団法人

プレハブ建築協会

調査の概要

1	調査の目的・方法	2
2	調査対象期間	2
3	調査対象企業数及び回答率	2
4	用語の解説	2
5	その他	3

調査結果分析

1	プレハブ住宅完工戸数・プレハブ住宅比率の推移	4
2	構造別・建方別・階層別実績の推移	6
3	構造別、建方別、階数別実績・サービス付き高齢者向け住宅実績	8
4	公的機関発注完工戸数実績	9
5	ZEH 実績	10
6	長期優良住宅実績	11
7	都道府県別実績	12
	(参考) 災害時における応急仮設住宅の建設	19

1

調査の目的・方法

本報告書は、当協会加盟の会員企業を対象として、プレハブ住宅の普及発展を図るための基礎資料として役立てることを目的に、『プレハブ住宅完工戸数実績調査』を実施し、プレハブ住宅の完工時点で捉えてまとめたものである。従って、国土交通省の「建築着工統計調査」とは調査時点等が異なる。

2

調査対象期間

2025年度（2025年4月～2026年3月）を対象に、2026年5月～6月に『プレハブ住宅完工戸数調査票』を配布、回収し、2026年8月に本報告書としてまとめたものである。

3

調査対象企業数及び回答率

調査対象企業数・回答企業数・回答率のそれぞれは表1の通りである。

表1 調査対象企業数及び回答率

	調査企業数	回答企業数	回答率
2025年度	82社	82社	100%

4

用語の解説

<構 造>

プレハブ住宅

住宅の主要構造部の壁、柱、床、はり、屋根又は階段等の部材を機械的方法で大量に工場生産し、現場において、これらの部材により組立建築を行う住宅をいう。

ユニット工法

工場で生産したユニットを現場で組み立てて建築するプレハブ工法の一つ。工場で外壁から内装、配線など完成に近い状態まで仕上げた箱型のユニットを建設現場へ運び、組み立てて建築するもの。

木質系（非ユニット）

プレハブ住宅のうち、主要構造部が木造で、工場で生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法以外のもの。

木質系（ユニット）

プレハブ住宅のうち、主要構造部が木造で、工場で生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法のもの。

鉄鋼系（非ユニット）

プレハブ住宅のうち、主要構造部が鉄骨造で、工場で生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法以外のもの。

鉄鋼系（ユニット）

プレハブ住宅のうち、主要構造部が鉄骨造で、工場で生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法のもの。

コンクリート系

プレハブ住宅のうち、主要構造部がコンクリート造で、工場で生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもの。

<建 方>

一戸建

建築確認申請上、1棟1戸であるもの。

(店舗、事務所、倉庫、診療所等の各種併用住宅、一戸建の賃貸住宅を含む。)

共同建

一戸建でないもの。1棟2戸以上の共同住宅や長屋建を含む。

※二世帯住宅や賃貸併用住宅などで、確認申請上1棟2戸以上のものは共同建を含む。

<階 数>

一戸建

低 層：1～2階

中 層：3階以上

共同建

低 層：1～3階

中高層：4階以上

※ 2023 年度実績調査より、階数定義を変更した。

2022 年度実績調査までは、下記の通り

共同建

低 層：1～2階

中 層：3～5階

高 層：6階以上

<利用関係>

賃貸住宅

建築主が賃貸する目的で建築するもの。

サ高住（サービス付き高齢者向け住宅）

「高齢者の居住の安定確保に関する法律」に基づき、「サービス付き高齢者向け住宅」として、都道府県知事等地方公共団体に登録されたもの。

<その他>

長期優良住宅

「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に基づき、耐震性、耐久性、省エネルギー性、バリアフリー性等に優れ、維持管理計画が策定された長期にわたり良好な状態で使用できる住宅として所管行政庁から認定を受けた住宅。

ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）

外皮の高断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギー等を導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅。

（一戸建）

LCCM 住宅、ZEH +、Nearly ZEH 以上の戸数。補助金の申請をしているかは問わない。

（共同建）

ZEH-M、Nearly ZEH-M 以上の戸数。補助金の申請をしているかは問わない。

発注者が公的機関であるもの

公的機関とは民間以外のもの。

※発注者が国、地方公共団体、UR 都市機構等独立行政法人、地方住宅供給公社等のもの。

5

その他

本調査は、住宅の完工時点で捉えているため、国土交通省の「建築着工統計調査」と調査時点が異なる。従って、全新設住宅着工戸数に対するプレハブ住宅の割合については、便宜上、着工・完工といった調査時点が異なるものを比較して算出している。

2023 年度実績の調査から共同建の階数定義を変更し、低層賃貸住宅の長期優良住宅実績、ZEH 実績を追加した。

プレハブ住宅生産能力調査、プレハブ住宅工場所在地集計は調査対象から外した。

総 論

（プレハブ住宅完工総戸数の推移）

□ 2025 年度（2025 年 4 月 1 日～ 2026 年 3 月 31 日）のプレハブ住宅完工総数は、105,111 戸。前年度比 1.9%の増加となった。

□ プレハブ住宅完工戸数の推移をみると、近年では 2020 年度まで減少が続いていたが、2021 年度と 2022 年度には増加、2023 年度と 2024 年度は減少したものの、2025 年度には増加に転じた。

（プレハブ住宅完工戸数の全住宅着工戸数に対する割合。以下「プレハブ住宅比率」と記述）

□ 同年度の全着工戸数（国土交通省建築着工統計調査 2025 年度）に対するプレハブ住宅比率は 14.8%であり、前年度から 2.2 ポイント上昇した。

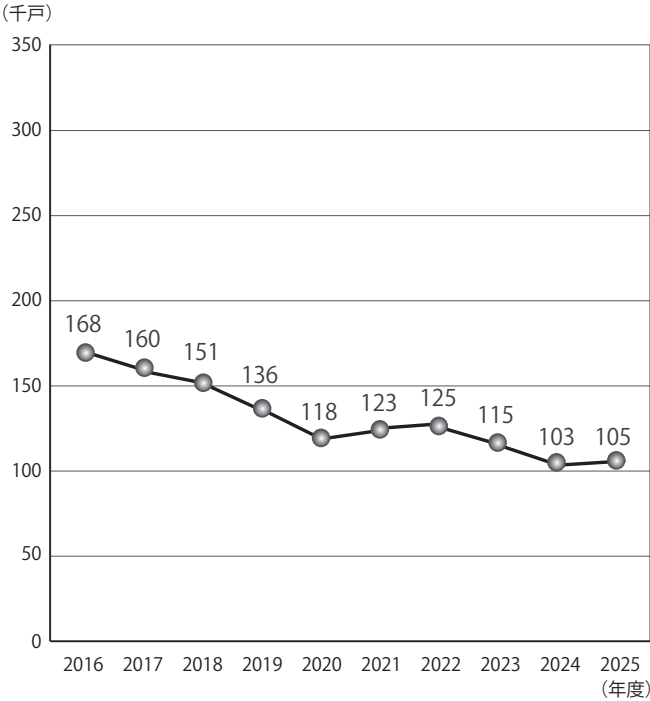
□ プレハブ住宅比率は、近年では 2021 年度まで低下が続いていたが、2022 年度は上昇、2023 年度と 2024 年度は低下したものの、2025 年度には上昇に転じた。

表1 プレハブ住宅完工推移（戸数、プレハブ住宅比率）

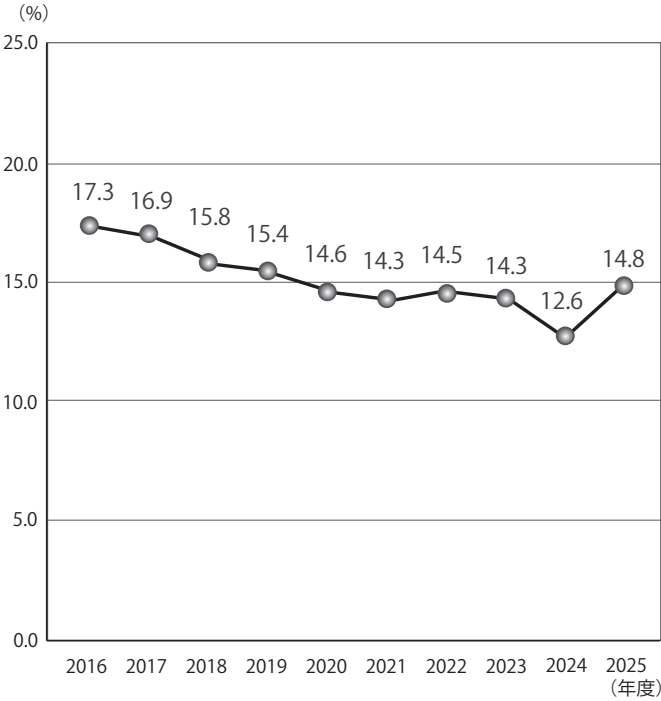
		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		2025年度	
			対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比
プレハブ住宅完工戸数	A	123,470戸	104.4% 注2	124,980戸	101.2%	114,729戸	91.8%	103,109戸	89.9%	105,111戸	101.9%
全新設住宅着工戸数 注1	B	865,909戸	106.6%	860,828戸	99.4%	800,176戸	93.0%	816,388戸	102.0%	711,171戸	87.1%
プレハブ住宅比率	A/B	14.3%	-0.3pt 注3	14.5%	+0.2pt	14.3%	-0.2pt	12.6%	-1.7pt	14.8%	+2.2pt

（注1） 国土交通省「建築着工統計調査」（2025年度）
（注2） %の数値は今年度戸数÷前年度戸数。
（注3） ptの数値は前年度との比率の差をポイントとしてptで表記。

グラフ1 プレハブ住宅完工戸数



グラフ2 プレハブ住宅比率の推移



（注）プレハブ住宅比率とはプレハブ住宅完工戸数の全住宅着工戸数に対する割合

（参考）人口・世帯数推移

	2021年		2022年		2023年		2024年		2025年	
		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比
全国の人口※	126,654,244人	99.62%	125,927,902人	99.43%	125,416,877人	99.59%	124,885,175人	99.58%	124,330,690人	99.56%
全国の世帯数※	59,497,356世帯	100.72%	59,761,065世帯	100.44%	60,266,318世帯	100.85%	60,779,141世帯	100.85%	61,287,994世帯	100.84%

（注）各年1月1日現在の数値である。（外国人を含む） ※「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」（総務省）

(1) 構造別実績の推移

(木質系住宅の推移)

□ 2025 年度の木質系住宅完工戸数は、12,106 戸。

□ 木質系住宅完工戸数の推移は、2021 年度は前年度比 5.5%の減少、2022 年度は同 9.6%の減少、2023 年度は同 5.8%の増加、2024 年度は同 2.0%の増加、2025 年度は同 1.7%の減少となった。

(鉄鋼系住宅の推移)

□ 2025 年度の鉄鋼系住宅完工戸数は、78,422 戸。

□ 鉄鋼系住宅完工戸数の推移は、2021 年度は前年度比 2.0%の増加、2022 年度は同 0.3%の増加、2023 年度は同 9.0%の減少、2024 年度は同 12.7%の減少、2025 年度は同 2.9%の減少となった。

(コンクリート系の推移)

□ 2025 年度のコンクリート系住宅完工戸数は、14,583 戸。

□ コンクリート系住宅完工戸数の推移は、2021 年度は前年度比 71.6%の増加、2022 年度は同 25.7%の増加、2023 年度は同 14.7%の減少、2024 年度は同 1.4%の減少、2025 年度は同 45.1%の増加となった。

表 2-1 構造別推移（戸数、前年度比）

	2021 年度	対前年度比	2022 年度	対前年度比	2023 年度	対前年度比	2024 年度	対前年度比	2025 年度	対前年度比
木質系	12,630戸	94.5%	11,421戸	90.4%	12,079戸	105.8%	12,315戸	102.0%	12,106戸	98.3%
鉄鋼系	101,338戸	102.0%	101,612戸	100.3%	92,459戸	91.0%	80,747戸	87.3%	78,422戸	97.1%
コンクリート系	9,502戸	171.6%	11,947戸	125.7%	10,191戸	85.3%	10,047戸	98.6%	14,583戸	145.1%
合 計	123,470戸	104.4%	124,980戸	101.2%	114,729戸	91.8%	103,109戸	89.9%	105,111戸	101.9%

(2) 建方別・階層別実績の推移

(一戸建の推移)

□ 2025 年度の一戸建は、31,543 戸。前年度比 7.5%の減少となった。

□一戸建は、2021 年度には増加したが、2022 年度から 2025 年度は 4 年連続で減少した。

(共同建の推移)

□ 2025 年度の共同建は、73,568 戸。前年度比 6.6%の増加となった。

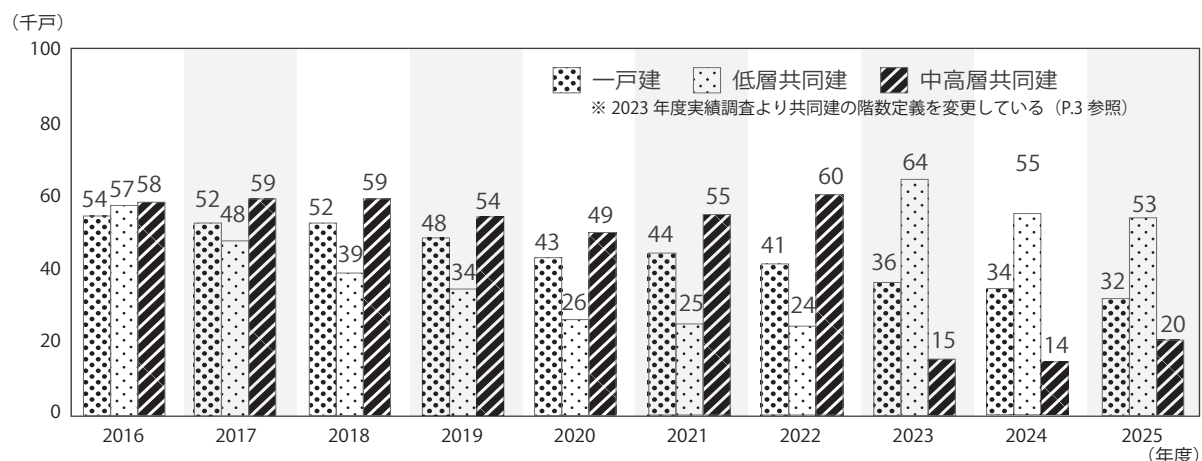
□共同建は、2021 年度・2022 年度には増加、2023 年度・2024 年度は減少したものの、2025 年度には増加に転じた。

表 2-2 建方別、階層別、構造別完工推移（戸数、前年度比）

			2021 年度		2022 年度		2023 年度		2024 年度		2025 年度	
				対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比
一戸建	低層	木質系	10,250戸	98.4%	8,918戸	87.0%	9,147戸	102.6%	9,034戸	98.8%	8,474戸	93.8%
		鉄鋼系	31,559戸	106.0%	29,967戸	95.0%	24,374戸	81.3%	23,459戸	96.2%	21,670戸	92.4%
		コンクリート系	317戸	86.8%	380戸	119.9%	250戸	65.8%	201戸	80.4%	167戸	83.1%
		小 計	42,126戸	103.9%	39,265戸	93.2%	33,771戸	86.0%	32,694戸	96.8%	30,311戸	92.7%
	中高層	木質系	243戸	89.3%	227戸	93.4%	183戸	80.6%	167戸	91.3%	165戸	98.8%
		鉄鋼系	1,750戸	98.0%	1,688戸	96.5%	1,847戸	109.4%	1,210戸	65.5%	1,049戸	86.7%
		コンクリート系	36戸	92.3%	26戸	72.2%	43戸	165.4%	24戸	55.8%	18戸	75.0%
		小 計	2,029戸	96.8%	1,941戸	95.7%	2,073戸	106.8%	1,401戸	67.6%	1,232戸	87.9%
	合 計		44,155戸	103.5%	41,206戸	93.3%	35,844戸	87.0%	34,095戸	95.1%	31,543戸	92.5%
共同建	低層	木質系	1,437戸	66.7%	1,637戸	113.9%	2,749戸	-%	3,114戸	113.3%	3,467戸	111.3%
		鉄鋼系	23,135戸	97.2%	22,239戸	96.1%	60,533戸	-%	50,915戸	84.1%	49,220戸	96.7%
		コンクリート系	114戸	76.0%	141戸	123.7%	738戸	-%	637戸	86.3%	768戸	120.6%
		小 計	24,686戸	94.6%	24,017戸	97.3%	64,020戸	-%	54,666戸	85.4%	53,455戸	97.8%
	中高層	木質系	700戸	134.1%	639戸	91.3%	0戸	-%	0戸	-%	0戸	-%
		鉄鋼系	44,894戸	102.1%	47,718戸	106.3%	5,705戸	-%	5,163戸	90.5%	6,483戸	125.6%
		コンクリート系	9,035戸	181.4%	11,400戸	126.2%	9,160戸	-%	9,185戸	100.3%	13,630戸	148.4%
		小 計	54,629戸	110.4%	59,757戸	109.4%	14,865戸	-%	14,348戸	96.5%	20,113戸	140.2%
	合 計		79,315戸	104.9%	83,774戸	105.6%	78,885戸	94.2%	69,014戸	87.5%	73,568戸	106.6%
総合計			123,470戸	104.4%	124,980戸	101.2%	114,729戸	91.8%	103,109戸	89.9%	105,111戸	101.9%

※ 2023 年度実績調査より共同建の階数定義を変更しているため、同年度における共同建の対前年度比は未集計とした。（P.3 参照）

グラフ 3 階層別・建方別完工戸数



(一戸建の構造別完工戸数)

□全体で 31,543 戸のうち、木質系 8,639 戸、鉄鋼系 22,719 戸、コンクリート系 185 戸であった。

□一戸建におけるプレハブ住宅比率は 10.0%。

(共同建の構造別完工戸数)

□全体で 73,568 戸のうち、木質系 3,467 戸、鉄鋼系 55,703 戸、コンクリート系 14,398 戸。

□共同建におけるプレハブ住宅比率は 18.6%。

(一戸建の階数別・構造別完工戸数シェア)

□1 階建では、鉄鋼系が 59.3%、木質系が 40.3%、2 階建では、鉄鋼系が 75.2%、3 階建では、鉄鋼系が 84.6%、4 階建以上では、鉄鋼系が 94.3%を占めている。

□4 階建以上では、コンクリート系が 5.7%となっている。

(共同建の階数別・構造別完工戸数シェア)

□1～3 階建では、鉄鋼系が 92.1%、木質系が 6.5%、コンクリート系が 1.4%。

□4 階建以上では、コンクリート系が 67.8%、鉄鋼系が 32.2%。

(サービス付き高齢者向け住宅の構造別完工戸数)

□全体 631 戸を構造別にみると、木質系 0 戸、鉄鋼系 562 戸、コンクリート系 69 戸。

表3 構造別、建方別、階数別実績・サービス付き高齢者向け住宅実績（戸数、プレハブ住宅比率）

建方・階数 構 造		一戸建					共同建（長屋建を含む）			総合計	うち サ高住
		1 階建	2 階建	3 階建	4 階建 以上	合計	1～3 階建	4 階建 以上	合計		
木質系	A	2,822戸	5,652戸	165戸	0戸	8,639戸	3,467戸	0戸	3,467戸	12,106戸	0戸
	シェア A/D	40.3%	24.2%	14.2%	0.0%	27.4%	6.5%	0.0%	4.7%	11.5%	0.0%
	うちユニット	a	476戸	528戸	0戸	1,004戸	0戸	0戸	0戸	1,004戸	0戸
	シェア a/D	6.8%	2.3%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
鉄鋼系	B	4,147戸	17,523戸	983戸	66戸	22,719戸	49,220戸	6,483戸	55,703戸	78,422戸	562戸
	シェア B/D	59.3%	75.2%	84.6%	94.3%	72.0%	92.1%	32.2%	75.7%	74.6%	89.1%
	うちユニット	b	1,079戸	7,364戸	274戸	8,717戸	3,542戸	0戸	3,542戸	12,259戸	0戸
	シェア b/D	15.4%	31.6%	23.6%	0.0%	27.6%	6.6%	0.0%	4.8%	11.7%	0.0%
コンクリート系	C	30戸	137戸	14戸	4戸	185戸	768戸	13,630戸	14,398戸	14,583戸	69戸
	シェア C/D	0.4%	0.6%	1.2%	5.7%	0.6%	1.4%	67.8%	19.6%	13.9%	10.9%
合 計	D	6,999戸	23,312戸	1,162戸	70戸	31,543戸	53,455戸	20,113戸	73,568戸	105,111戸	631戸
	シェア	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
新設住宅着工戸数※ E						314,912戸			396,259戸	711,171戸	
プレハブ住宅比率 D/E						10.0%			18.6%	14.8%	

※ 2023 年度実績調査より共同建の階数定義を変更している（P.3 参照）

※国土交通省「建築着工統計調査」（2025 年度）

□公的機関からの発注による完工戸数は、2025年度は1,726戸。

□構造別にみると、コンクリート系が1,710戸、鉄鋼系が16戸、木質系が0戸であった。

□地域別にみると、関東地方が1,094戸と全体の63.4%を占めている。

表 4-1 構造別公的機関発注完工戸数実績

構造	2023 年度	割合	2024 年度	割合	2025 年度	割合	対前年度比
木質系	1戸	0.4%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-%
うちユニット	0戸	0.0%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-%
鉄鋼系	88戸	37.4%	35戸	1.7%	16戸	0.9%	45.7%
うちユニット	0戸	0.0%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-%
コンクリート系	146戸	62.1%	1,989戸	98.3%	1,710戸	99.1%	86.0%
合 計	235戸	100.0%	2,024戸	100.0%	1,726戸	100.0%	85.3%

表 4-2 地域別公的機関発注完工戸数実績

地域	2023 年度	割合	2024 年度	割合	2025 年度	割合	対前年度比
北海道	0戸	0.0%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-%
東北	146戸	62.1%	16戸	0.8%	283戸	16.4%	1768.8%
関東	9戸	3.8%	1,126戸	55.6%	1,094戸	63.4%	97.2%
中部	8戸	3.4%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-%
近畿	4戸	1.7%	861戸	42.5%	348戸	20.2%	40.4%
中国	1戸	0.4%	0戸	0.0%	1戸	0.1%	-%
四国	0戸	0.0%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-%
九州・沖縄	67戸	28.5%	21戸	1.0%	0戸	0.0%	0.0%
合計	235戸	100.0%	2,024戸	100.0%	1,726戸	100.0%	85.3%

(注) 地域区分は後述「資料編」参照

□ 2025 年度の ZEH のプレハブ住宅完工戸数は 54,967 戸であり、プレハブ住宅完工総数の 52.3%を占めている。

(建方別・構造別の ZEH 化率)

□ 一戸建では、ZEH のプレハブ住宅完工戸数は 26,597 戸であり、ZEH 化率は 84.3%。構造別の ZEH 化率は、木質系では 83.6%、鉄鋼系では 85.2%、コンクリート系では 4.9%となっている。

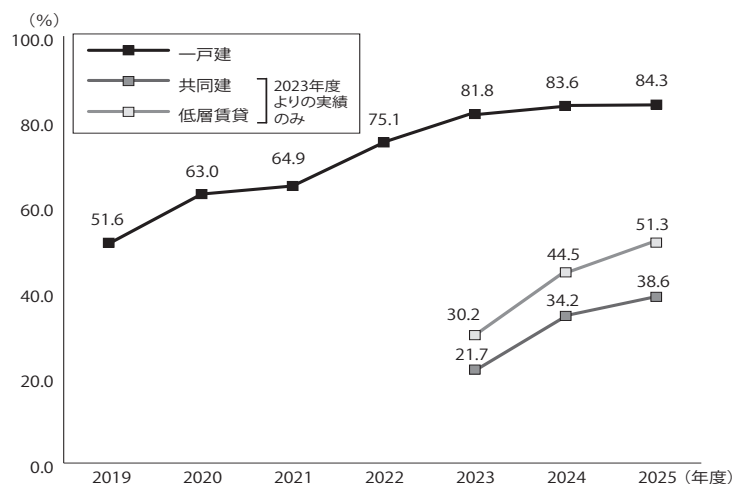
□ 共同建では、ZEH のプレハブ住宅完工戸数は 28,370 戸であり、ZEH 化率は 38.6%。構造別の ZEH 化率は、木質系では 15.5%、鉄鋼系では 46.5%、コンクリート系では 13.4%となっている。

□ 低層賃貸住宅では、ZEH のプレハブ住宅完工戸数は 24,775 戸であり、ZEH 化率は 51.3%。構造別の ZEH 化率は、木質系では 17.0%、鉄鋼系では 54.3%、コンクリート系では 20.0%となっている。

表 5 ZEH 実績 (戸数、ZEH 化率)

			木質系		鉄鋼系		コンクリート系	プレハブ住宅完工戸数合計
				うちユニット		うちユニット		
一戸建	ZEH	A	7,222戸	729戸	19,366戸	7,563戸	9戸	26,597戸
	プレハブ住宅全体	B	8,639戸	1,004戸	22,719戸	8,717戸	185戸	31,543戸
	ZEH 化率	A/B	83.6%	72.6%	85.2%	86.8%	4.9%	84.3%
共同建	ZEH	A	536戸	0戸	25,900戸	546戸	1,934戸	28,370戸
	プレハブ住宅全体	B	3,467戸	0戸	55,703戸	3,542戸	14,398戸	73,568戸
	ZEH 化率	A/B	15.5%	-%	46.5%	15.4%	13.4%	38.6%
低層賃貸	ZEH	A	533戸	0戸	24,092戸	544戸	150戸	24,775戸
	プレハブ住宅全体	B	3,142戸	0戸	44,363戸	3,504戸	751戸	48,256戸
	ZEH 化率	A/B	17.0%	-%	54.3%	15.5%	20.0%	51.3%

グラフ 4 ZEH 化率



※共同建と低層賃貸は 2023 年度より調査実施

□ 2025年度の長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は31,629戸であり、長期優良住宅化率は30.1%（前年度より2.4ポイント低下）。

（建方別・構造別の長期優良住宅化率）

□ 一戸建では、長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は26,668戸であり、長期優良住宅化率は84.5%（前年度より0.4ポイント低下）。一戸建の着工総数に占める長期優良住宅化率（49.5%）より35.0ポイント上回っている。構造別にみると、木質系では81.0%、鉄鋼系では86.5%、コンクリート系では14.6%となっている。また、全長期優良住宅認定戸数（一戸建）に占めるプレハブ住宅の割合は17.1%となっている。

□ 共同建では、長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は4,961戸であり、長期優良住宅化率は6.7%（前年度と同率）。共同建全体の長期優良住宅化率（2.4%）より4.3ポイント上回っている。構造別にみると、木質系では1.7%、鉄鋼系では8.8%、コンクリート系では0.0%となっている。また、全長期優良住宅認定戸数（共同建）に占めるプレハブ住宅の割合は52.6%となっている。

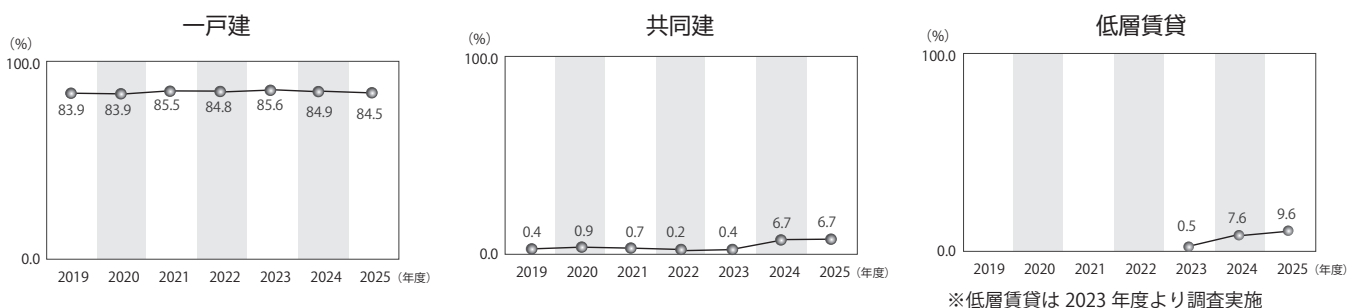
□ 低層賃貸住宅では、長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は4,610戸であり、長期優良住宅化率は9.6%（前年度より2.0ポイント上昇）。

表6 長期優良住宅実績（戸数、プレハブ住宅の割合）

			プレハブ住宅完工戸数に占める長期優良住宅					全国の住宅着工総数と長期優良住宅認定戸数 H	全長期優良住宅に占めるプレハブ住宅の割合 G/H
			木質系	うち ユニット	鉄鋼系	うち ユニット	コンクリート系	合計 G	
一戸建	長期優良住宅 A		6,996戸	871戸	19,645戸	7,882戸	27戸	26,668戸	(注1) 155,838戸
	プレハブ住宅全体 B		8,639戸	1,004戸	22,719戸	8,717戸	185戸	31,543戸	(注2) 314,912戸
	長期優良住宅化率 A/B		81.0%	86.8%	86.5%	90.4%	14.6%	84.5%	49.5%
共同建 (長屋建を含む)	長期優良住宅 C		60戸	0戸	4,900戸	41戸	1戸	4,961戸	(注1) 9,433戸
	プレハブ住宅全体 D		3,467戸	0戸	55,703戸	3,542戸	14,398戸	73,568戸	(注2) 396,259戸
	長期優良住宅化率 C/D		1.7%	-%	8.8%	1.2%	0.0%	6.7%	2.4%
低層賃貸	長期優良住宅 E		42戸	0戸	4,568戸	35戸	0戸	4,610戸	-戸
	プレハブ住宅全体 F		3,142戸	0戸	44,363戸	3,504戸	751戸	48,256戸	-戸
	長期優良住宅化率 E/F		1.3%	-%	10.3%	1.0%	0.0%	9.6%	-%

（注1）国土交通省調査（2025年度）の長期優良住宅認定戸数。（注2）国土交通省「建築着工統計調査」（2025年度）の住宅着工戸数。

グラフ5 長期優良住宅化率



ロプレハブ住宅比率の高い都道府県は、一戸建では静岡県・三重県・岡山県など、共同建では石川県・長野県・岐阜県など、低層賃貸住宅では石川県・長野県・香川県などである。一方、プレハブ住宅比率の低い都道府県は、一戸建では沖縄県・富山県・鹿児島県など、共同建では沖縄県・北海道・長崎県など、低層賃貸住宅では沖縄県・北海道・長崎県などである。プレハブ住宅戸数の多い都道府県は、東京都・神奈川県・愛知県などである。

総 数

プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	順位	都道府県	戸数	割合
	1 位	長野	2,207戸	22.4%
	2 位	静岡	3,815戸	22.3%
	3 位	栃木	1,863戸	21.9%
	4 位	東京	22,021戸	19.7%
	5 位	千葉	7,686戸	19.2%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	順位	都道府県	戸数	割合
	47 位	沖縄	93戸	0.9%
	46 位	北海道	884戸	4.0%
	45 位	青森	180戸	5.6%
	44 位	鹿児島	401戸	6.5%
	43 位	秋田	173戸	6.6%

プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	順位	都道府県	戸数
	1 位	東京	22,021戸
	2 位	神奈川	9,813戸
	3 位	愛知	8,058戸
	4 位	埼玉	7,914戸
	5 位	千葉	7,686戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	順位	都道府県	戸数
	47 位	沖縄	93戸
	46 位	鳥取	145戸
	45 位	秋田	173戸
	44 位	青森	180戸
	43 位	高知	221戸

建方別・一戸建

プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	順位	都道府県	戸数	割合
	1 位	静岡	2,109戸	19.6%
	2 位	三重	776戸	17.0%
	3 位	岡山	794戸	16.5%
	4 位	栃木	974戸	16.1%
	5 位	長野	963戸	14.7%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	順位	都道府県	戸数	割合
	47 位	沖縄	81戸	2.5%
	46 位	富山	86戸	3.5%
	45 位	鹿児島	166戸	4.1%
	44 位	青森	102戸	4.2%
	43 位	島根	64戸	4.4%

プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	順位	都道府県	戸数
	1 位	愛知	3,566戸
	2 位	東京	2,349戸
	3 位	静岡	2,109戸
	4 位	埼玉	1,931戸
	5 位	神奈川	1,663戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	順位	都道府県	戸数
	47 位	島根	64戸
	46 位	鳥取	78戸
	45 位	沖縄	81戸
	44 位	富山	86戸
	43 位	青森	102戸

建方別・共同建

プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	順位	都道府県	戸数	割合
	1 位	石川	521戸	41.0%
	2 位	長野	1,244戸	37.7%
	3 位	岐阜	854戸	36.8%
	4 位	栃木	889戸	36.6%
	5 位	群馬	764戸	34.0%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	順位	都道府県	戸数	割合
	47 位	沖縄	12戸	0.2%
	46 位	北海道	226戸	1.7%
	45 位	長崎	132戸	4.9%
	44 位	秋田	67戸	7.1%
	43 位	福岡	1,622戸	8.2%

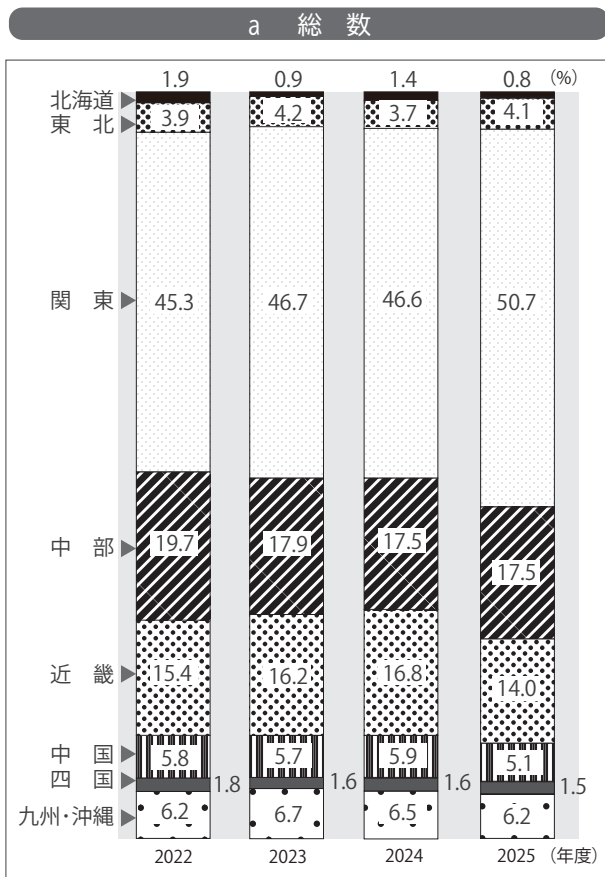
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	順位	都道府県	戸数
	1 位	東京	19,672戸
	2 位	神奈川	8,150戸
	3 位	千葉	6,063戸
	4 位	埼玉	5,983戸
	5 位	愛知	4,492戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	順位	都道府県	戸数
	47 位	沖縄	12戸
	45 位	秋田	67戸
	45 位	鳥取	67戸
	44 位	青森	78戸
	43 位	高知	95戸

低層賃貸住宅

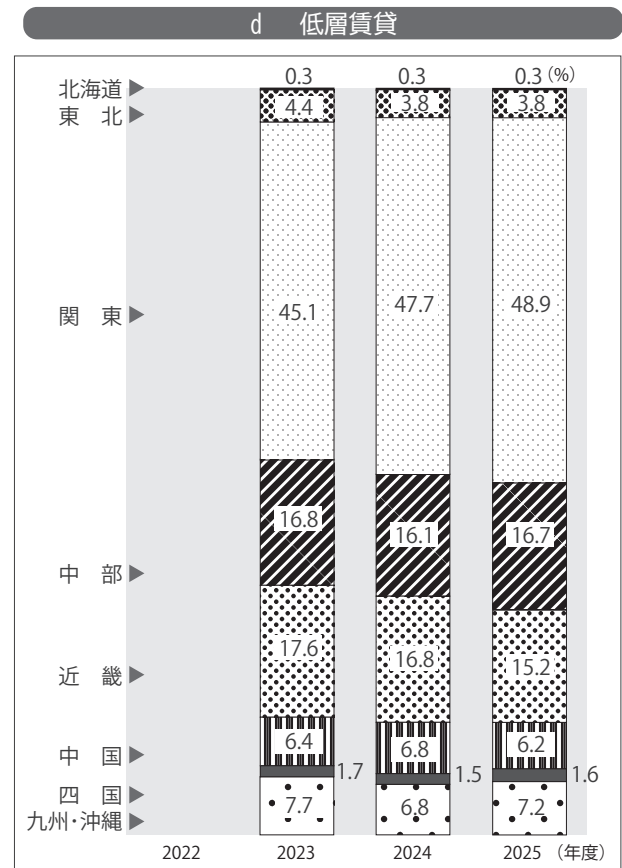
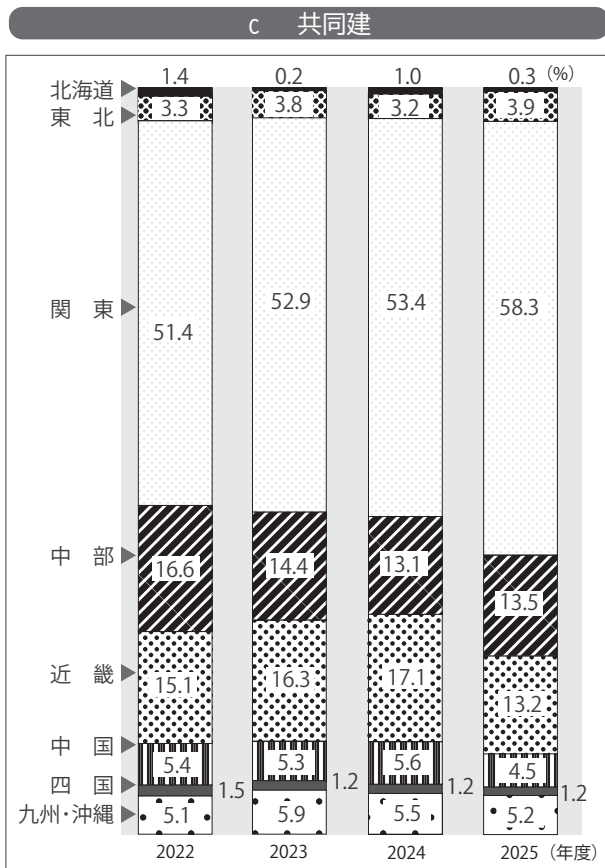
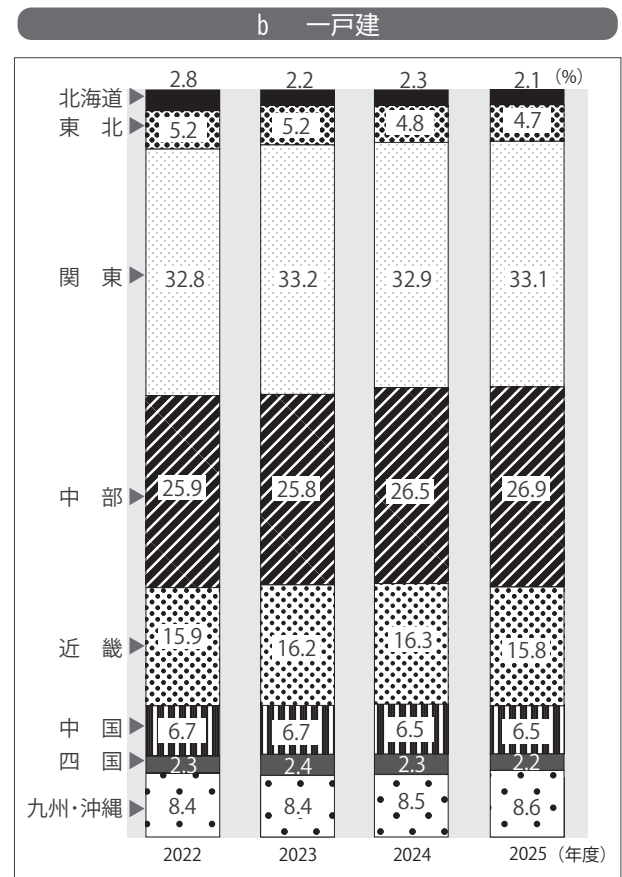
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	順位	都道府県	戸数	割合
	1 位	石川	512戸	41.4%
	2 位	長野	1,236戸	40.7%
	3 位	香川	247戸	38.4%
	4 位	岐阜	728戸	33.8%
	5 位	滋賀	681戸	28.8%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	順位	都道府県	戸数	割合
	47 位	沖縄	12戸	0.2%
	46 位	北海道	156戸	1.4%
	45 位	長崎	116戸	5.2%
	44 位	秋田	65戸	6.9%
	43 位	大阪	2,666戸	8.1%

プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	順位	都道府県	戸数
	1 位	東京	7,929戸
	2 位	神奈川	5,551戸
	3 位	埼玉	4,109戸
	4 位	千葉	3,721戸
	5 位	愛知	3,270戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	順位	都道府県	戸数
	47 位	沖縄	12戸
	46 位	秋田	65戸
	45 位	青森	66戸
	44 位	鳥取	67戸
	43 位	高知	89戸

グラフ6 プレハブ住宅地域別完工戸数割合



(注) 地域区分は後述「資料編」参照



※低層賃貸は 2023 年度より調査実施

図1-1 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（総 数）

a 総 数

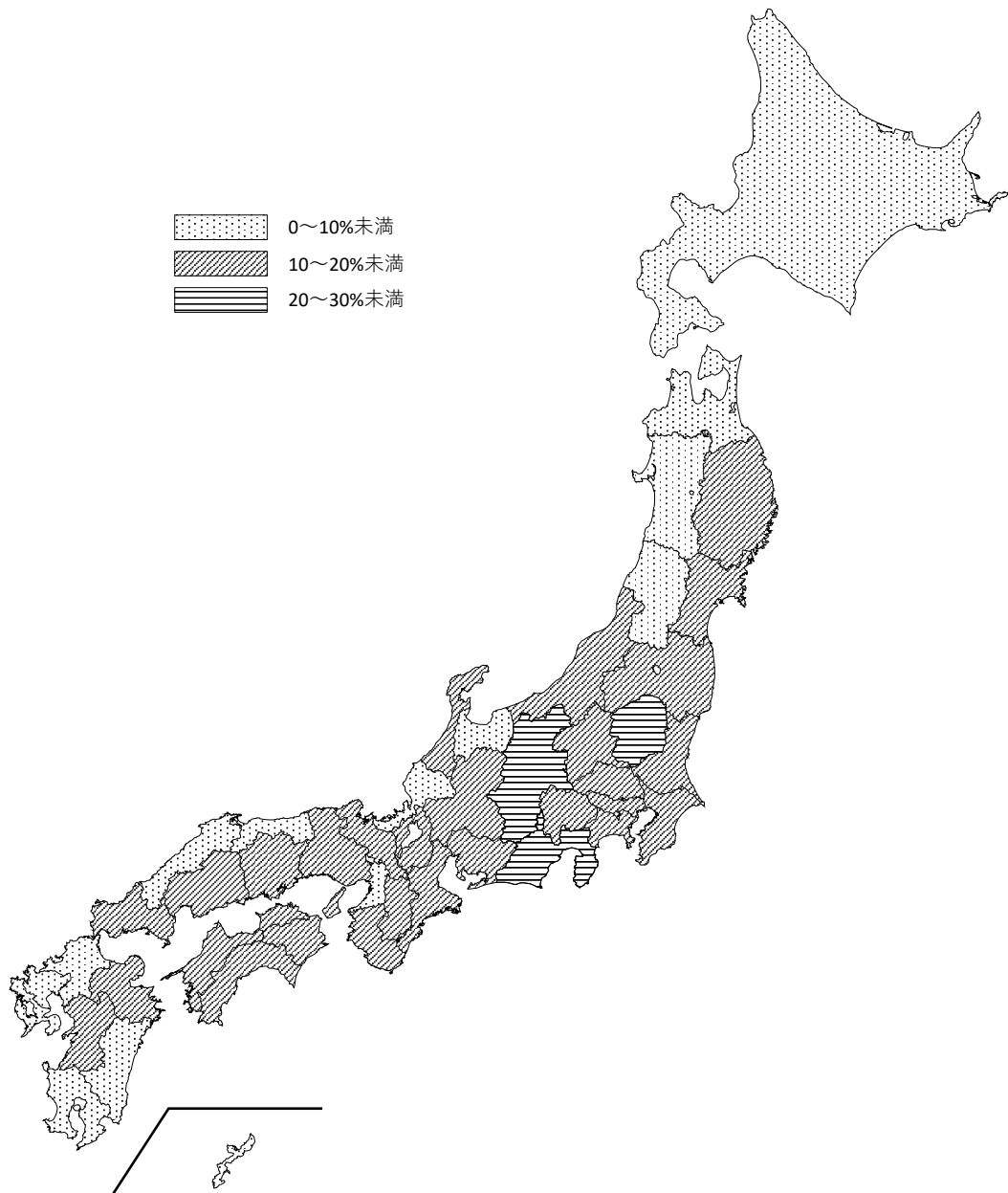


図1-2 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（一戸建）

b 一戸建

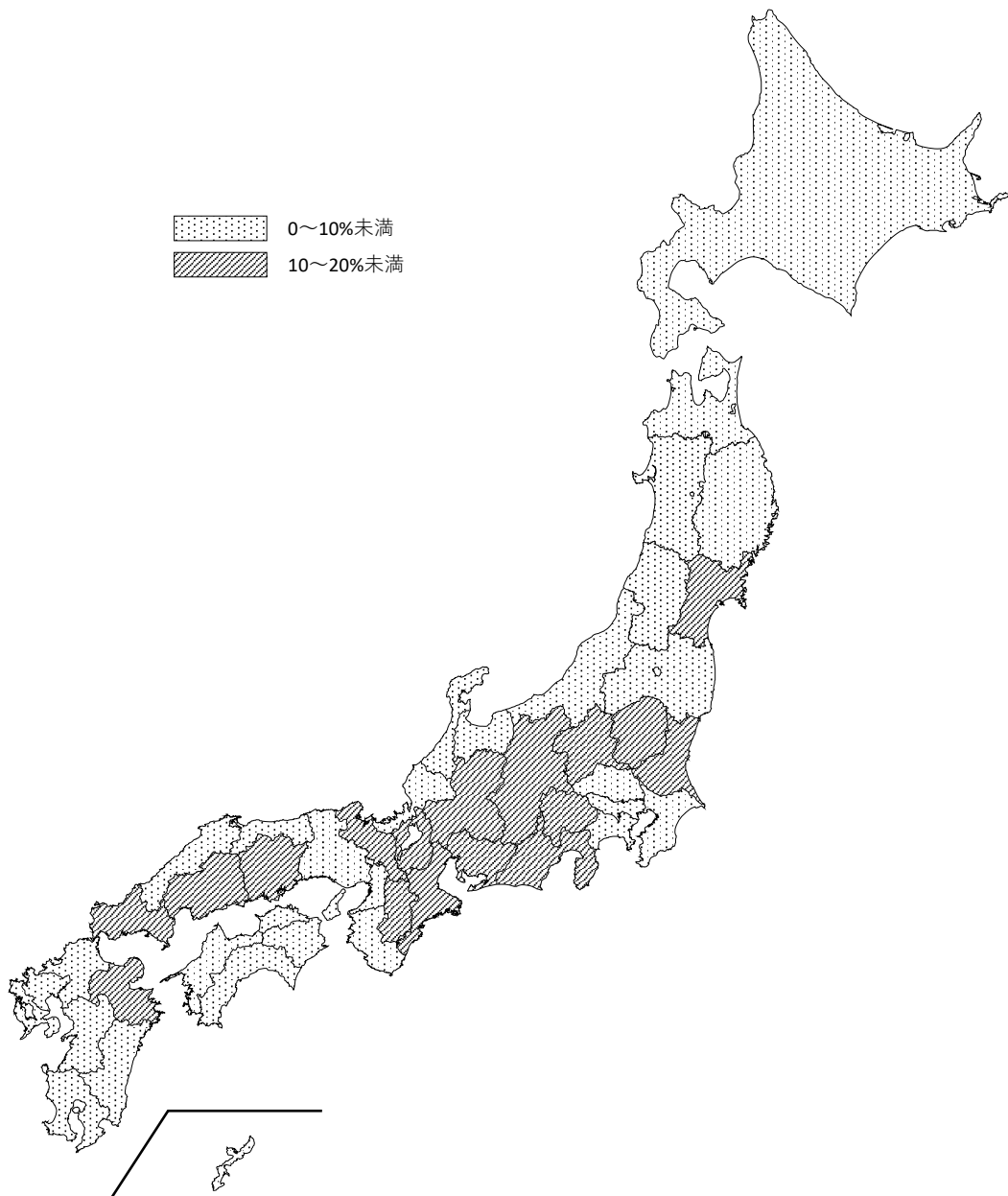


図1-3 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（共同建）

c 共同建

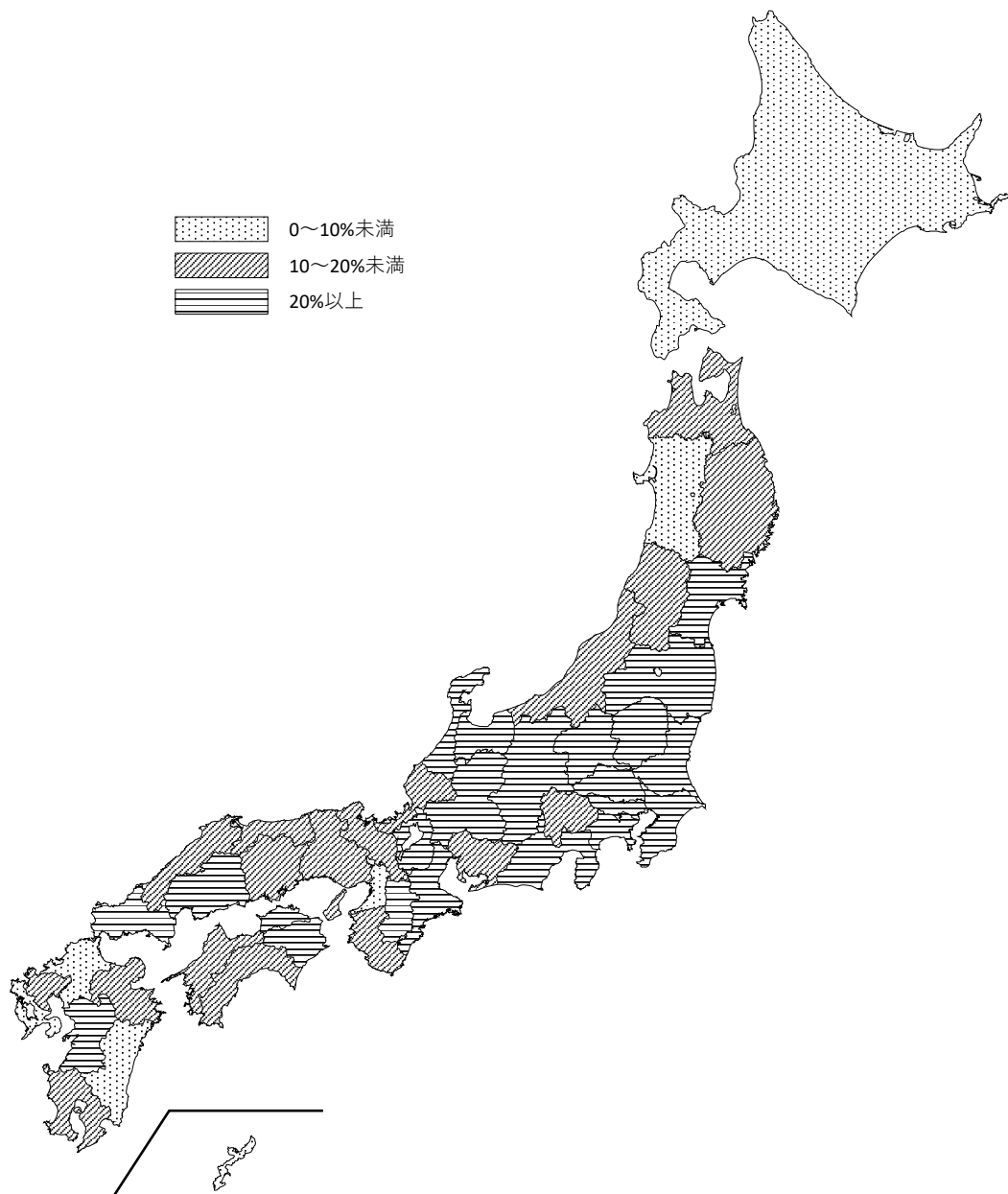


図1-4 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（低層賃貸）

d 低層賃貸

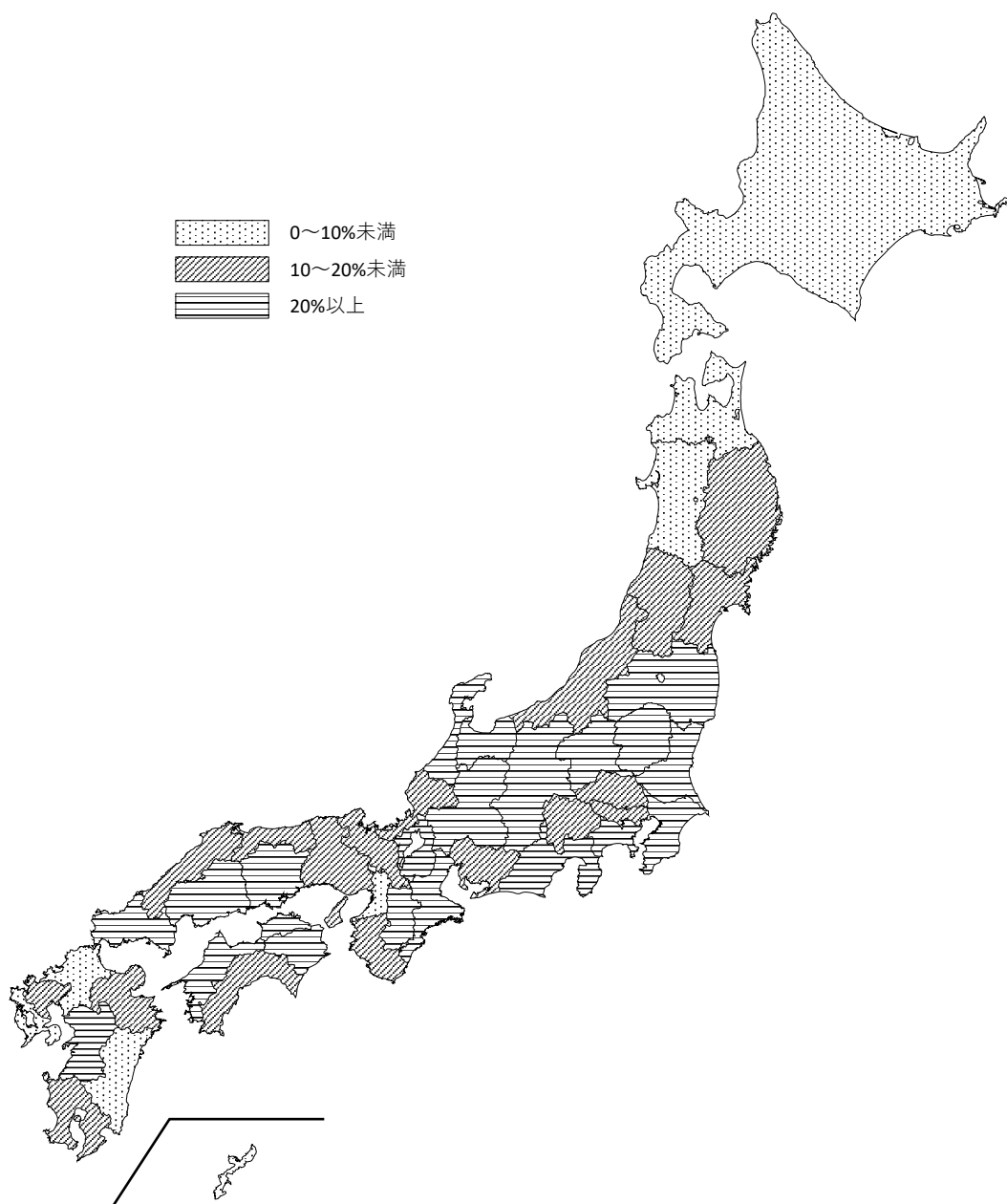


表 7 都道府県別、建方別完工（戸数、前年度比、プレハブ住宅比率）

	一戸建				共同建（長屋建を含む）				総 数				
	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数※	プレハブ住宅比率	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数	プレハブ住宅比率	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数	プレハブ住宅比率	
	A		B	A/B	C		D	C/D	E		F	E/F	
全国計	31,543戸	92.5%	314,912戸	10.0%	73,568戸	106.6%	396,259戸	18.6%	105,111戸	101.9%	711,171戸	14.8%	全国計
北海道	658戸	83.6%	8,865戸	7.4%	226戸	34.1%	13,317戸	1.7%	884戸	61.0%	22,182戸	4.0%	北海道
青森	102戸	89.5%	2,429戸	4.2%	78戸	130.0%	773戸	10.1%	180戸	103.4%	3,202戸	5.6%	青森
岩手	205戸	96.7%	2,520戸	8.1%	289戸	78.5%	1,697戸	17.0%	494戸	85.2%	4,217戸	11.7%	岩手
宮城	519戸	99.6%	5,162戸	10.1%	1,644戸	149.0%	6,928戸	23.7%	2,163戸	133.2%	12,090戸	17.9%	宮城
秋田	106戸	91.4%	1,659戸	6.4%	67戸	93.1%	943戸	7.1%	173戸	92.0%	2,602戸	6.6%	秋田
山形	200戸	91.3%	2,370戸	8.4%	160戸	127.0%	1,503戸	10.6%	360戸	104.3%	3,873戸	9.3%	山形
福島	360戸	82.0%	4,377戸	8.2%	598戸	129.4%	2,119戸	28.2%	958戸	106.3%	6,496戸	14.7%	福島
東北計	1,492戸	92.0%	18,517戸	8.1%	2,836戸	129.4%	13,963戸	20.3%	4,328戸	113.5%	32,480戸	13.3%	東北計
茨城	1,189戸	85.8%	9,122戸	13.0%	1,366戸	124.4%	5,058戸	27.0%	2,555戸	102.9%	14,180戸	18.0%	茨城
栃木	974戸	94.2%	6,056戸	16.1%	889戸	143.4%	2,432戸	36.6%	1,863戸	112.6%	8,488戸	21.9%	栃木
群馬	719戸	88.9%	6,157戸	11.7%	764戸	81.5%	2,246戸	34.0%	1,483戸	84.9%	8,403戸	17.6%	群馬
埼玉	1,931戸	91.1%	23,039戸	8.4%	5,983戸	95.6%	26,640戸	22.5%	7,914戸	94.5%	49,679戸	15.9%	埼玉
千葉	1,623戸	92.6%	19,181戸	8.5%	6,063戸	103.0%	20,845戸	29.1%	7,686戸	100.6%	40,026戸	19.2%	千葉
東京	2,349戸	101.6%	28,909戸	8.1%	19,672戸	135.6%	82,884戸	23.7%	22,021戸	130.9%	111,793戸	19.7%	東京
神奈川	1,663戸	92.6%	23,521戸	7.1%	8,150戸	108.4%	37,887戸	21.5%	9,813戸	105.3%	61,408戸	16.0%	神奈川
関東計	10,448戸	93.2%	115,985戸	9.0%	42,887戸	116.5%	177,992戸	24.1%	53,335戸	111.0%	293,977戸	18.1%	関東計
新潟	397戸	81.4%	5,289戸	7.5%	425戸	142.6%	2,635戸	16.1%	822戸	104.6%	7,924戸	10.4%	新潟
富山	86戸	78.2%	2,436戸	3.5%	284戸	89.6%	1,347戸	21.1%	370戸	86.7%	3,783戸	9.8%	富山
石川	224戸	113.7%	4,126戸	5.4%	521戸	103.2%	1,271戸	41.0%	745戸	106.1%	5,397戸	13.8%	石川
福井	105戸	69.5%	2,033戸	5.2%	149戸	61.8%	850戸	17.5%	254戸	64.8%	2,883戸	8.8%	福井
山梨	400戸	99.0%	2,810戸	14.2%	235戸	110.8%	1,230戸	19.1%	635戸	103.1%	4,040戸	15.7%	山梨
長野	963戸	91.0%	6,544戸	14.7%	1,244戸	133.2%	3,303戸	37.7%	2,207戸	110.8%	9,847戸	22.4%	長野
岐阜	622戸	88.7%	5,660戸	11.0%	854戸	101.8%	2,318戸	36.8%	1,476戸	95.8%	7,978戸	18.5%	岐阜
静岡	2,109戸	96.7%	10,764戸	19.6%	1,706戸	137.7%	6,353戸	26.9%	3,815戸	111.5%	17,117戸	22.3%	静岡
愛知	3,566戸	95.0%	24,673戸	14.5%	4,492戸	101.0%	24,988戸	18.0%	8,058戸	98.3%	49,661戸	16.2%	愛知
中部計	8,472戸	93.7%	64,335戸	13.2%	9,910戸	109.7%	44,295戸	22.4%	18,382戸	101.7%	108,630戸	16.9%	中部計
三重	776戸	91.9%	4,557戸	17.0%	505戸	92.0%	2,223戸	22.7%	1,281戸	92.0%	6,780戸	18.9%	三重
滋賀	527戸	82.6%	4,235戸	12.4%	769戸	69.3%	3,567戸	21.6%	1,296戸	74.1%	7,802戸	16.6%	滋賀
京都	558戸	90.7%	4,952戸	11.3%	1,565戸	92.4%	11,434戸	13.7%	2,123戸	91.9%	16,386戸	13.0%	京都
大阪	1,280戸	92.1%	16,870戸	7.6%	4,108戸	82.5%	47,482戸	8.7%	5,388戸	84.6%	64,352戸	8.4%	大阪
兵庫	1,190戸	89.6%	12,232戸	9.7%	2,034戸	75.9%	14,481戸	14.0%	3,224戸	80.5%	26,713戸	12.1%	兵庫
奈良	451戸	97.2%	3,218戸	14.0%	571戸	92.4%	2,212戸	25.8%	1,022戸	94.5%	5,430戸	18.8%	奈良
和歌山	214戸	80.5%	2,288戸	9.4%	180戸	102.9%	1,098戸	16.4%	394戸	89.3%	3,386戸	11.6%	和歌山
近畿計	4,996戸	90.1%	48,352戸	10.3%	9,732戸	82.4%	82,497戸	11.8%	14,728戸	84.9%	130,849戸	11.3%	近畿計
鳥取	78戸	104.0%	1,247戸	6.3%	67戸	32.4%	521戸	12.9%	145戸	51.4%	1,768戸	8.2%	鳥取
島根	64戸	88.9%	1,450戸	4.4%	175戸	84.1%	1,401戸	12.5%	239戸	85.4%	2,851戸	8.4%	島根
岡山	794戸	94.0%	4,800戸	16.5%	755戸	74.3%	3,845戸	19.6%	1,549戸	83.2%	8,645戸	17.9%	岡山
広島	681戸	92.3%	5,628戸	12.1%	1,795戸	91.8%	8,933戸	20.1%	2,476戸	91.9%	14,561戸	17.0%	広島
山口	445戸	92.5%	3,063戸	14.5%	488戸	95.7%	2,360戸	20.7%	933戸	94.1%	5,423戸	17.2%	山口
中国計	2,062戸	93.3%	16,188戸	12.7%	3,280戸	84.2%	17,060戸	19.2%	5,342戸	87.5%	33,248戸	16.1%	中国計
徳島	112戸	91.8%	1,720戸	6.5%	197戸	105.9%	889戸	22.2%	309戸	100.3%	2,609戸	11.8%	徳島
香川	228戸	90.1%	2,478戸	9.2%	257戸	108.9%	872戸	29.5%	485戸	99.2%	3,350戸	14.5%	香川
愛媛	233戸	92.5%	2,998戸	7.8%	300戸	98.7%	1,599戸	18.8%	533戸	95.9%	4,597戸	11.6%	愛媛
高知	126戸	75.9%	1,341戸	9.4%	95戸	91.3%	869戸	10.9%	221戸	81.9%	2,210戸	10.0%	高知
四国計	699戸	88.1%	8,537戸	8.2%	849戸	102.3%	4,229戸	20.1%	1,548戸	95.4%	12,766戸	12.1%	四国計
福岡	1,100戸	90.2%	11,742戸	9.4%	1,622戸	109.2%	19,665戸	8.2%	2,722戸	100.6%	31,407戸	8.7%	福岡
佐賀	198戸	96.1%	2,398戸	8.3%	205戸	121.3%	1,655戸	12.4%	403戸	107.5%	4,053戸	9.9%	佐賀
長崎	222戸	101.8%	2,296戸	9.7%	132戸	138.9%	2,675戸	4.9%	354戸	113.1%	4,971戸	7.1%	長崎
熊本	450戸	109.8%	5,131戸	8.8%	1,254戸	94.3%	5,770戸	21.7%	1,704戸	97.9%	10,901戸	15.6%	熊本
大分	332戸	93.3%	2,599戸	12.8%	247戸	72.6%	2,272戸	10.9%	579戸	83.2%	4,871戸	11.9%	大分
宮崎	167戸	72.6%	2,683戸	6.2%	141戸	124.8%	1,578戸	8.9%	308戸	89.8%	4,261戸	7.2%	宮崎
鹿児島	166戸	91.7%	4,037戸	4.1%	235戸	99.6%	2,162戸	10.9%	401戸	96.2%	6,199戸	6.5%	鹿児島
沖縄	81戸	122.7%	3,247戸	2.5%	12戸	1200.0%	7,129戸	0.2%	93戸	138.8%	10,376戸	0.9%	沖縄
九州・沖縄計	2,716戸	94.1%	34,133戸	8.0%	3,848戸	102.1%	42,906戸	9.0%	6,564戸	98.6%	77,039戸	8.5%	九州・沖縄計

※国土交通省「建築着工統計調査」（2025年度）

(参考) 災害時における応急仮設住宅の建設

当協会は、地震、風水害などの自然災害で被災された方々に一刻でも早く応急仮設住宅を供給できるように、全国 47 都道府県と 13 救助実施市との間で「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」を締結している。災害救助法が適用された都道府県知事等からの応急仮設住宅の建設要請を受け、当協会は当該都道府県知事等に対し会員会社を斡旋し、円滑かつ迅速な応急仮設住宅の建設を行っている。

2023 年度は令和 5 年奥能登地震による災害を受けて、石川県（16 戸）および令和 6 年能登半島地震の災害を受けて石川県（1,461 戸）に応急仮設住宅を建設した。（2023 年度、計 1,477 戸）

2024 年度は、2023 年度に発生した令和 6 年能登半島地震の影響で応急仮設住宅の建設を継続し、石川県で 3,006 戸の応急仮設住宅を建設した。（令和 6 年能登半島地震の影響で建設した応急仮設住宅は、計 4,467 戸）

表 8 災害時における応急仮設住宅の建設実績（当協会建設分）

2011 年度		2012 年度		2013 年度		2014 年度		2015 年度	
岩手県	11,379 戸	福岡県	25 戸	東京都	46 戸	長野県	35 戸	鹿児島県	27 戸
宮城県	21,572 戸			山口県	40 戸			沖縄県	3 戸
福島県	10,004 戸			鹿児島県	25 戸				
栃木県	20 戸								
千葉県	230 戸								
長野県	55 戸								
奈良県	57 戸								
和歌山県	44 戸								
43,361 戸		25 戸		111 戸		35 戸		30 戸	

2016 年度		2017 年度		2018 年度		2019 年度		2020 年度	
岩手県	171 戸	-	-	北海道	208 戸	宮城県	253 戸	-	-
熊本県	3,605 戸			岡山県	158 戸	茨城県	15 戸		
				広島県	178 戸	長野県	45 戸		
				愛媛県	12 戸				
						埼玉県	76 床		
				北海道 (福祉仮設住宅)	144 床	(福祉仮設住宅)			
3,776 戸		0 戸		556 戸		313 戸		0 戸	

2021 年度		2022 年度		2023 年度		2024 年度		2025 年度	
-	-	-	-	石川県	1,477 戸	石川県	3,006 戸	-	-
0 戸		0 戸		1,477 戸		3,006 戸		0 戸	

（注 1）上記の戸数は、プレハブ住宅完工戸数には含まれていない。

（注 2）年度区分は、災害発生年度としている。

（注 3）2018 年度の合計戸数 556 戸には、福祉仮設住宅（北海道 144 床）は含まれていない。

（注 4）2019 年度の合計戸数 313 戸には、福祉仮設施設（埼玉県 76 床）は含まれていない。

2025 年度
プレハブ住宅完工戸数
実績調査報告書

印刷発行	2026 年 8 月
発 行 所	一般社団法人 プレハブ建築協会 東京都千代田区麹町 2-14-2 麹町 NK ビル 4 階 TEL03(5280)3125
